



新米

販売開始!!



「待つてました!」
という方、多いのではないで
しょうか。ファーマーズ御殿
場で新米の販売が始まりまし
た。米売り場には、「ごてん
ばこしひかり」や「このはな
の恵み」をはじめ、出荷会員
さんの新米も並んでいます。
イートインコーナーでは
「このはなの恵み」の新米お
にぎりを味わえ、10月上旬
からは精米コーナーですり
たての米を購入することが
できます。
ファーマーズ御殿場で、心
行くまで「新米」をお楽し
みください。



住 所／御殿場市ぐみ沢5
営業時間／8:30～17:00
定 休 日／水曜・年始
電 話／0550-81-1831

ファーマーズ御殿場で、
10月10日(金)～13日(月・祝)
「ごてんばこしひかり
新米収穫祭」を開催!
イートインコーナーで「塩む
すび」の販売の他、特製商品
やイベントなどを企画中です!
お楽しみに!!

Smile TableとYouTubeで御殿場地区の米を紹介
御殿場・小山东コ栽培米出荷組合の組合員が出演!!

10月5日(日)放送の
静岡第一テレビ
「Smile Table」
(11:40～11:55)には、
湯山泰政さん
(吉久保)が
出演。



冊子版広報誌10月号
「ふじ伊豆さんぽ」の
動画版には、
小見山益彦さん(桑木)
が出演中。



各二次元コードからご覧いただけます。

ふじ伊豆+ お知らせコーナー

第4回

御殿場地区 農協祭



■日時／令和7年11月22日(土) 9:00～15:00
■場所／JA育苗・種子粉センター(御殿場市坂妻606-1)

■催し物 農産物品評会、もちまき、かしコンテスト、「ごてんばこしひかり」の
おにぎりや豚汁サービス、抽選会などイベント盛りだくさん!
農産物品評会への出品もお待ちしております。

人間ドックサービスのご案内

JAでは生命共済契約者サービスの一環として、本年度も人間ドック受診と受診料助成を行います。受診料助成は世帯合計の生命共済契約額に応じ、世帯内被共済者1名の助成となります。受診料助成後の受診者負担金と御殿場地区管内の実施期間は下記の通りです。

加入者対象保障額(生命共済)	受診者負担額(税込)
1.5億円以上	1名 3,300円
1億円以上1.5億円未満	1名 8,800円
5千万円以上1億円未満	1名 14,300円
2.5千万円以上5千万円未満	1名 20,900円
2千万円以上2.5千万円未満	1名 22,000円
上記以外または2人目以降	1名 24,200円

- 人間ドック、オプションの受け入れ人数に制限があるため、先着順とさせていただきます。日程がご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。なお、施設までJA手配の送迎バスが出ます。
- 受診者負担金に昼食代(税込1,300円)、温泉利用時のタオル代は含まれません。別途個人負担となります。※タオルは持参可能です。
- 受診料助成基準日は、令和7年2月末日時点の共済保障額です。

利用施設／JA静岡厚生連 中伊豆温泉病院(伊豆市下白岩75)
実施期間／令和7年11月26日(水)から令和8年1月20日(火)のうちJAの指定する日
※人間ドックの案内は1世帯に1通、郵送いたします。(生命共済契約額2千万円以上のJA共済加入世帯が対象となります)

詳しくは最寄りの支店までお問い合わせください

土地・建物・相続 個別無料相談会

- ・土地、建物を売りたい、買いたい
 - ・遊休土地を有効活用したい
 - ・アパートなどの建設業者から営業を受けたが、専門家の意見が聞きたい
 - ・相続税対策について聞きたい など
- 不動産や相続の悩み、疑問に個別に対応します。

相談料無料 予約制

■日時／10月8日・22日、11月12日・26日
★全て水曜日 9:00～16:00
■場所／不動産相談センター 御殿場店

お問い合わせ先・ご予約/
不動産相談センター 御殿場店 電話:0550-84-4811
(平日/8:30～17:00、土曜/9:00～16:00)

年金・資産形成 無料相談会

無料

■日時／10月11日、11月8日、
12月13日
★全て土曜日 9:00～15:00
■場所／ローンセンター御殿場

お問い合わせ・ご予約は最寄りの支店まで。
(ご予約いただけるとお待ちしております)

御殿場農業機械センター 農繁期の営業について

御殿場農業機械センターは
10月13日(月・祝)まで休業日なしで
対応いたします。

営業時間／8:30～16:30 電話／0550-83-9043

令和7年産米の集荷始まる

御殿場地区では、令和7年産米の収穫が8月下旬からはじまることから、8月22日にカントリーエレベーター・ライスセンターの火入れ式を行いました。ライスセンターは8月25日から9月23日まで、カントリーエレベーターは9月1日から同月30日まで稼働しました。

今夏も昨年と同じく猛暑となり、例年よりも生育スピードが速かったことから品質が懸念されましたが、御殿場地区営農課の内野美里職員は「高温障害対策の水管理方法や収穫適期の判断方法、籾の乾燥・調整のポイントなどを随時、営農だよりで発信した他、生育巡回後に今後の管理方法について生産者に説明したことで高品質米の収穫につながった」と話しました。

当地区では10月も米の検査を行っています。検査日については詳しくは各営農経済センターにお問い合わせください。



高根支店敷地内での米集荷の様子



米の検査は、機械で水分量や食味値を計る他、検査員が目視で異物の混入や粒のそろい、色などを確かめて等級を決める

コンバインの清掃講習会を実施



エアークンプレッサーを使い、コンバインの内部まで丁寧に清掃する参加者（中央）

御殿場地区で「コシヒカリ」や「峰の雪もち」の種子を生産する北駿種子生産組合は、JA育苗・種子センターでコンバインの清掃講習会を実施。同組合員やJA関係者など15人が参加し、菊川市種子生産組合の八木明雄元組合長からコンバインを清掃する際に見落としがちな箇所や効率が良い清掃方法などの説明を受けました。

同生産組合では本年度、もち米「葵美人」の種子生産を始めました。収穫は「峰の雪もち」と同じコンバインを使用することから、品種の混入を防ぐため、同講習会を開催しました。

参加した組合員は「可能な限りコンバインの部品を外してからエアークンプレッサーで粉を飛ばすとかかなりきれいになる。清掃は気を使うが、効率的な清掃方法を学ぶことができ、とても勉強になった」と話しました。

同生産組合が生産した種子は11月に菊川市で農産物検査を受ける予定です。

御殿場地区トピックス

御殿場地区本部の青壮年部、支店、営農経済センターでは、当地区の小学校の米作りに協力しています。今回は稲刈りの様子を紹介します。



朝日小学校
原里支店・原里営農経済センター



神山小学校
神山支店・富士岡営農経済センター



富士岡小学校
富士岡支店・富士岡営農経済センター



御殿場小学校
御殿場支店・くみざわ支店・はなみずき支店・あぐりーん営農経済センター



東小学校
御殿場支店・くみざわ支店・はなみずき支店・あぐりーん営農経済センター



玉穂小学校
玉穂支店



原里小学校
原里支店・原里営農経済センター



明倫小学校
小山支店



足柄小学校
足柄支店



北郷小学校
北郷支店・北郷営農経済センター



高根小学校
高根支店・あぐりーん営農経済センター

青壮年部と女性部が御殿場地区本部と意見交換会を行う

8月19日に青壮年部御殿場地区本部役員、27日に女性部御殿場地区本部役員が御殿場地区本部でそれぞれ、芹沢和彦地区本部長や梶本徹也副地区本部長、勝又沖奈統括営農経済センター長をはじめ、御殿場地区本部の職員と意見交換会を行いました。

青壮年部からは「農業の担い手が少なくなっているが、JAはどのようなサポートを考えているのか」「他県の農家と意見交換を行いたい」などが、女性部からは「クラブや生活学校を土日や夜間に開催してほしい」「若い世代に女性部に加入してもらうにはどうすればよいか」などの意見、要望が出ました。

御殿場地区本部では今後、いただいた意見・要望を事業計画などに反映していきます。



活発な意見交換が行われた（上：青壮年部、下：女性部）



26

正組合員宅へ野菜苗を配布

御殿場地区本部では、平成21年から地産地消やファーマーズ御殿場出荷者協議会への加入促進などを目的に「野菜づくり運動」を企画、実施しています。

同運動では、正組合員宅へ野菜苗を無償配布しており、野菜苗の播種から管理、配布までを御殿場地区の職員が行っています。

本年は正組合員宅3674戸にキャベツとブロッコリーの苗を各4本ずつ配布しました。



JA職員（左）から野菜苗を受け取る正組合員

11

交通安全宣言書を提出

9月21日から30日に行われた秋の交通安全運動に先立ち、芹沢和彦地区本部長は御殿場地区本部の職員とJA協同サービス株の社員合わせて351世帯1100人が署名した交通安全宣言書を御殿場警察署へ提出しました。

竹下貢署長は「宣言書の提出は交通安全への意識向上につながっている。また、JAの啓発活動が事故を減らす一助になっている。これからも地域の模範となるよう活動を続けてほしい」と話しました。



竹下署長（左）へ交通安全宣言書を提出する芹沢地区本部長

小学生の食農教育活動に協力!